

<FIM 世界ラリーレイド選手権> リッキー・ブラベック選手がダカールラリー2024で2度目の総合優勝

サウジアラビアで開催されていた FIM[※]世界ラリーレイド選手権の開幕戦 ダカールラリー2024が1月19日（金）の最終第12ステージで終了し、ワークスマシン「CRF450 RALLY」に乗る、Monster Energy Honda Team（モンスター・エナジー・ホンダ・チーム）のリッキー・ブラベック選手（米国、32歳）が、2020年以来自身2度目となる二輪車部門の総合優勝を果たしました。Hondaのダカールラリーでの優勝は、2021年以来3年ぶりです。

※ FIMとは、Fédération Internationale de Motocyclisme（国際モーターサイクリズム連盟）の略称



リッキー・ブラベック選手



リッキー・ブラベック選手とCRF450 RALLY

ブラベック選手は、2016年から Team HRC（現在の Monster Energy Honda Team）よりダカールラリーに参戦しています。今年のダカールラリー2024では、第6ステージで総合首位に立つと、その後のステージでも堅実な走りで総合首位を守り続け、2位と10分53秒差をつけ自身2度目となる総合優勝を飾りました。

なおエイドリアン・ヴァン・ベバレン選手（フランス、33歳）が3位、ホセ・イグナシオ・コルネホ選手（チリ、29歳）が6位、Monster Energy Honda Teamはトップ10に3名のライダーを送り込みました。

1979年より開催されているダカールラリーは、「世界一過酷なモータースポーツ競技」と言われており、今年で46回目になります。Hondaは1981年のパリ・ダカールラリー第3回大会から参戦。1986年にNXR750で優勝するとその後1989年まで4連覇を果たしました。1990年からは参戦を休止した後、2013年、当時は南米で開催されていたダカールラリーにCRF450 RALLYで復帰。開催地を南米からサウジアラビアに移した、2020年に復帰後初の総合優勝を獲得し2021年には連覇を果たしています。

■ Monster Energy Honda Team リッキー・ブラベック選手

「今シーズンの初戦を勝利で飾ることができました。本当にタフなコースでしたし、競争相手も強豪でした。2位のロス（ロス・ブランチ選手）や自分のチームメイトが、油断させてくれませんでした。同時に我々も他のチームにプレッシャーをかけていたと思います。全員にとって、最後まで気の抜けない戦いだったのは間違いありません。ここに無事に戻ってこれたことが本当にうれしいです。前回とは少し違って、今回はかなりタフな戦いでしたので、より多くのものを得られたような気がします。2020年のときは、最初から大きな差がありました。今回、僕とロスは2、3秒差で3日間戦いました。全員にとってタイトなレースでした。このラリーでは10分という差は大きくありません。2日間ほど調子のいい日があり、そこでプッシュするチャンスがありましたが、第11ステージは、ロスが僕の後ろから18分遅れでスタートするので、彼に捕まったら終わりだと思っていました。ハードなステージでしたが、集中力を切らさずにゴールまで行けましたし、タイムもそれほど落とさずでしたので、自分にとってだけでなく、チームにとってもいい走りことができました。2週間を通して自分もチームも素晴らしい仕事ことができました。これからはゼッケン9番が僕のラッキーナンバーになると思います」

■ 株式会社ホンダ・レーシング（HRC）代表取締役社長 渡辺康治

「リッキー・ブラベック選手、優勝おめでとう。また過酷なラリーを完走しトップ10フィニッシュを果たしてくれたエイドリアン・ヴァン・ベバレン選手、ホセ・イグナシオ・コルネホ選手をはじめとした、全てのMonster Energy Honda Teamの皆さん、本当にありがとうございました。この3年間は非常に悔しい思いをしてきたものと思います。その悔しさを力に変えて優勝を奪還してくれたことは、今後のHondaやHRCにとっても、大きな糧になるものと信じています。2024年の年初から朗報を聞くことができました。この勢いで今シーズンの二輪・四輪ともに、多くのカテゴリーでタイトル獲得をしていきたいと思っています。最後になりましたが、応援していただいたファンの皆様、我々の活動を支えてくださっているスポンサーの皆様に感謝申し上げます」

■ リッキー・ブラベック（Ricky Brabec）のプロフィール

生年月日：1991年4月21日（32歳）

出身地：米国

主な戦績

2016 ダカールラリー-2016 総合9位

2017 ダカールラリー-2017 参戦（ステージ優勝1回）

2018 ダカールラリー-2018 参戦

2019 ダカールラリー-2019 参戦（ステージ優勝1回）

2020 ダカールラリー-2020 優勝（ステージ優勝2回）

2021 ダカールラリー-2021 総合2位（ステージ優勝4回）

2022 ダカールラリー-2022 総合7位

2023 ダカールラリー-2023 参戦（ステージ優勝1回）

2024 ダカールラリー-2024 優勝（ステージ優勝1回）

■Hondaの主なダカールラリー戦績

年	最高位	ライダー	国籍	マシン
1986	優勝	シリル・ヌブー (Cyril Neveu)	フランス	NXR750
1987	優勝	シリル・ヌブー (Cyril Neveu)	フランス	NXR750
1988	優勝	エディー・オリオリ (Edi Orioli)	イタリア	NXR750
1989	優勝	ジル・ラレイ (Gilles Lalay)	フランス	NXR750
※1990～2012年までダカールラリー参戦休止				
2013	7位	エルダー・ロドリゲス (Helder Rodrigues)	ポルトガル	CRF450 RALLY
2014	5位	エルダー・ロドリゲス (Helder Rodrigues)	ポルトガル	CRF450 RALLY
2015	2位	パウロ・ゴンサルヴェス (Paulo Gonçalves)	ポルトガル	CRF450 RALLY
2016	4位	ケビン・ベナビデス (Kevin Benavides)	アルゼンチン	CRF450 RALLY
2017	5位	ジョアン・バレーダ (Joan Barreda)	スペイン	CRF450 RALLY
2018	2位	ケビン・ベナビデス (Kevin Benavides)	アルゼンチン	CRF450 RALLY
2019	5位	ケビン・ベナビデス (Kevin Benavides)	アルゼンチン	CRF450 RALLY
2020	優勝	リッキー・ブラベック (Ricky Brabec)	米国	CRF450 RALLY
2021	優勝	ケビン・ベナビデス (Kevin Benavides)	アルゼンチン	CRF450 RALLY
2022	2位	パブロ・キンタニラ (Pablo Quintanilla)	チリ	CRF450 RALLY
2023	4位	パブロ・キンタニラ (Pablo Quintanilla)	チリ	CRF450 RALLY
2024	優勝	リッキー・ブラベック (Ricky Brabec)	米国	CRF450 RALLY